

MA70スープレ・MZ20ソアラ他 High-Performance Coil Direct Ignition Kit 取り付け説明書

商品内容：専用イグニッションコイル(TM03101+A-1) 6本、コントロールユニット (CPT014) 1個、
7M-GTE専用Ne信号ハーネス (HPD107-K-4)、FDI029専用ハーネス (FDI029H) 1本、
7M-GTE専用点火信号タコメーターハーネス(HPD107-K-2) 1本、アースケーブル 1.2m 1本
7M-GTE専用レジスター延長ハーネス (HPD107-K-3) 1本、 両面テープ 2枚
15Aヒューズホルダー(DP024) 1本、スルーコネクタ (VH1028) 1個
6X12フランジボルト 2本、VSDアルミブラケット 1個、Z型ステー(VH011S) 1個
200mmタイラップ 6本、100mmタイラップ 5本、ボンドテープ15cm 1本

- 1、整備書に従い既定の点火時期に調整をしてください。
- 2、ハイテンションコード・イグニッションコイル・インテークパイプ・6番コイル後ろのバキュームホースブラケットを外してください。



- 3.コイルハーネスを差し込み、4番・5番・6番イグニッションコイルをしっかりと押し込んでください。



イグニッションコイルはスパークプラグに ”カチッ” と入るまで押し込んでください。



- 4番・5番・6番コイルは尖っている方をフロント側に向け取付けてください。

6番コイルはバキュームホースに接触しますので、写真の向きに取り付けてください。

4.コイルハーネスを差し込み、1番・2番・3番イグニッションコイルをしっかりと押し込んでください。



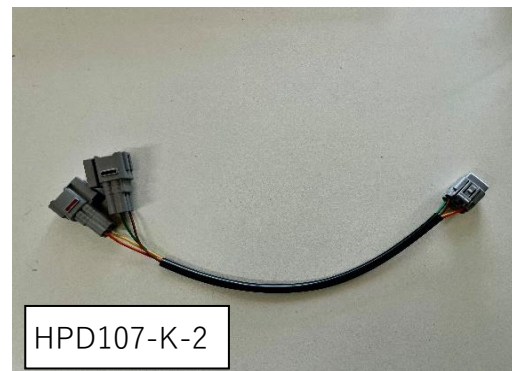
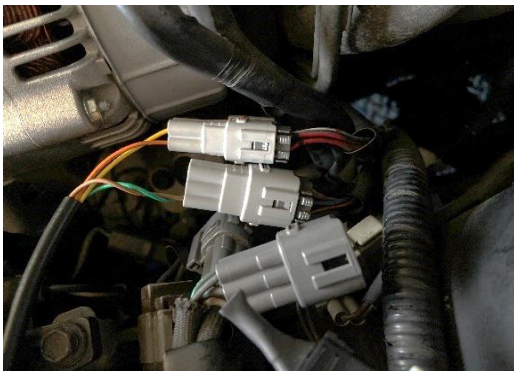
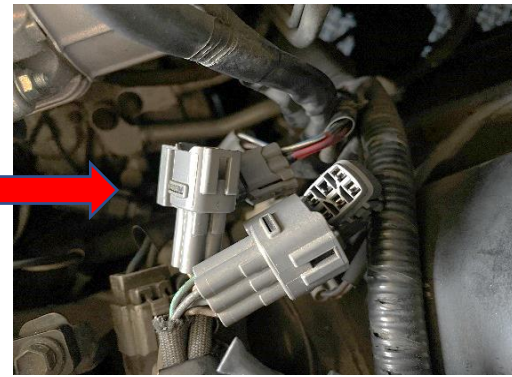
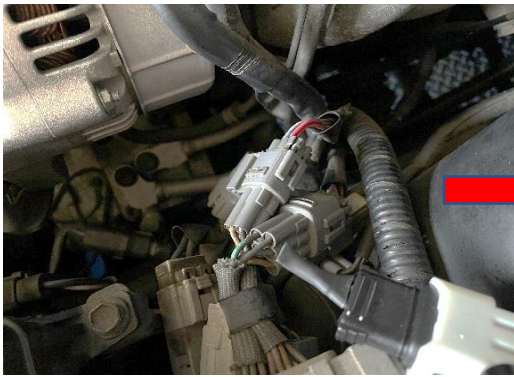
イグニッションコイルはスパークプラグに ”カチッ” と入るまで押し込んでください。



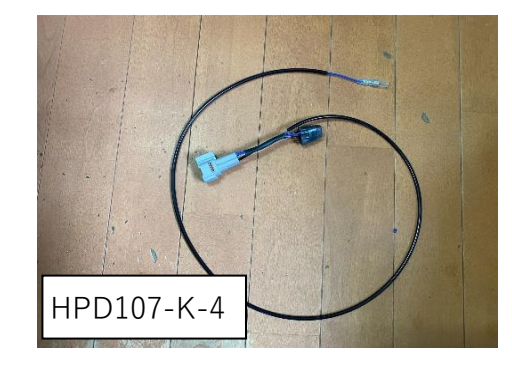
1番・2番・3番コイルは、尖った方がバルクヘッド方向になるように差し込んでください。

3番コイルはインテークパイプに接触しない向きを確認ししっかりと差し込んでください。

5、イグナイター6Pコネクタと4Pコネクタを外し、点火信号・タコメーターハーネス (HPD107-K-2) を接続してください。

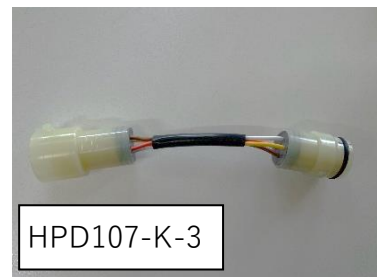
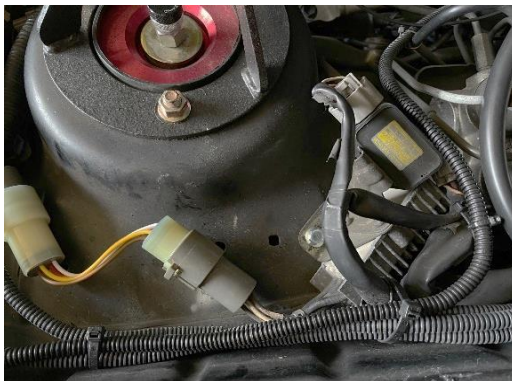


6、カムポジションセンサーの4PコネクタにNe信号ハーネス (HPD107-K-4) を割り込ませてください。

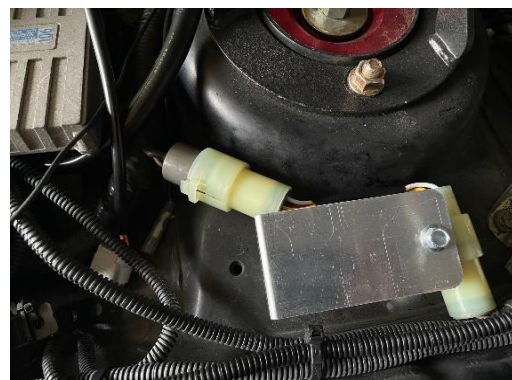


7.レジスターに延長ハーネス（HPD107-K-3）接続し、写真位置に移動してください。

No,3



8. Z型ステー(VH011S)をレジスターを移動した部分に付属の6X12フランジボルトにて固定してください。



取り付けイメージ

9. 付属の両面テープ2枚を使用してコントロールユニットにVSDステーを写真の様に貼り付けてください。



10. コントロールユニットをM6X12フランジボルトにて固定してください。



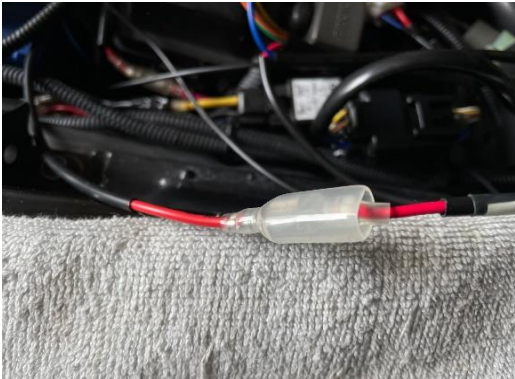
11、コントロールユニットとコイルハーネス・6P点火信号ハーネスをそれぞれ接続してください。



12、カムポジションセンサーからの青線とコントロールユニットからの青線を接続してください。



13、ヒューズホルダー(DP024)とコントロールユニットの赤線平ギボシを接続してください。



14、コントロールユニットからの赤線をバッテリープラスターミナルへ
黒線とアースケーブルをボディアースポイント又はバッテリーマイナスターミナルに
それぞれ接続してください。

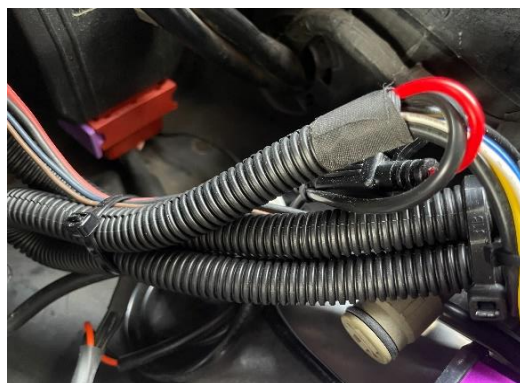


15、アースケーブルの片側をインタークマニホールドのボルトに固定してください。

No,5



16、付属のタイラップにてハーネスを固定してください。



17、6番コイルの上を通るバキュームホースに付属のボンドテープを巻いてください。



18、イグニッションコイルアース線は、使用しませんのでそのままでも取り外しても構いません。





19、エンジンを始動し、異常のないことを確認して作業完了です。



T.M.WORKS

重要注意事項

 ピックアップに使用している磁石は、高熱に対応していないため排気マニホールド及びディスビには必ず遮熱版を取り付けてください。

 ピックアップの反応が悪くなるとエンジン始動が困難となりますので特にご注意ください。

ピックアップ用磁石は単品での販売がございますのでお問い合わせください。

 本製品取り付け時には必ずスパークプラグも新品に同時交換してください。

 取り外した部品は、ノーマルに戻す際に必要となりますので大切に保管してください。

T.M.WORKS